



実行委員会ニュース 2025.12月号 NO7
発行元: 第58回全国保育団体合同研究会 開催地実行委員会
神戸市中央区楠町 5-2-9 兵庫県保育所運動連絡会 4090
TEL: 078-361-4089 FAX: 078-361-4090
Mail: hyohoren@amber.plala.or.jp

兵庫合研：2026年8月22日、23日、24日

子ども達のために未来にのこしたいもの！

今年は戦後80年、非核50年、震災30年という節目の年。国は非核三原則の見直しや防衛費の更なる増額を提示し、50年間守ってきた非核神戸方式が破られたことで戦争に一步近づいたことにつながります。子どもの未来を守り、平和な世界をつくるためには戦争を起こさせない運動の必要性を強く感じ、今みんなで考えたいという思いにいたりしました。

11/30(日)兵庫県・合研実行委員会があり、まず実行委員で学習し考える機会を持つために、原水爆禁止兵庫県協議会 事務局長の梶本修史さんに来ていただき、『非核「神戸方式」が守ってきたもの』の講演をみんなで聞きました。

非核三原則とは、日本が核兵器を「持たない 作らない 持ち込ませない」という3つの原則を掲げる国家政策です。平和への願いや世界に向けてのメッセージです！！

梶本さんのお話はすごい迫力でメモをとる手が止まるくらいのパワーを感じました。歴史を知ることは本当に大切だと改めて感じます。どんな大きな圧力にも屈さず、守り通された「非核神戸方式」について学んでいきたいです。誰かと共に学び交流し、思いを語り続け合研に向かってがんばっていきます！

特に印象に残ったのは、「地方自治体が核兵器に関する大きな権限を持っている」という事。国家間の大きな決定も、地方自治体が権限を持っている事に驚き、そこにつながる運動に感銘を受けた。運動がまだ続いている。未来へつながってほしい。



改めて歴史や、成り立ちを知ることができました。50年続けられたことのすごさ、その歴史が覆ろうとしている今。兵庫に住み働いているのでもっとしっかり知れたらいいなと思いました。

ただ戦争がいや！核兵器が怖いだけでなく、自分たちが住んでいる場所で戦中、戦後何があったのか知ること二度と同じことにならないように平和を考えてもらえる機会を作らなければいけないと感じた。

「神戸方式」が作られたおかげで神戸港、神戸市、兵庫県全体の安心・安全が守られてきたのだと感じた。同時に、これまで何人も市長や政権が変わってきたのに神戸方式が変わらず守られてきたのはすごいことだと思いました。

梶本さんと副実行委員長とのみなさんの交流会



保育、学童、障がいなど様々な分野の方々が集まり、意見交流がされていました。民主的な子どもたちを育てる為に、戦争をどう伝えていくか？今の日本をどうしていくのか？考えながら、運動にどのように周りを巻き込んでいくか？の課題も話されていました。まずは知ること、そして運動へ変えていかなければいけないと感じました。

プレ企画 『木下先生のオンラインセミナー』のご案内をもって

県下2000施設を訪問！！

12月3日に実行委員長の木下孝司先生の～「気になる子」がかわるとき～を開催しました。各地域や園で取り組みがすすみ、川西では公私一緒に！尼崎では保護者と一緒に視聴される取り組みが展開されました。「木下先生の優しい語りで担任している子との関わりを振り返りながら視聴できた」と感想が寄せられました。今後も木下先生推しで広めていきます！

各部の状況

財政 財政活動の一環の「ひょー坊Tシャツ」が完成しました！近日中に各地域にお渡しします。兵庫で450枚ほどしか今回は作っていないのでプレミアがつくかも！みんなで着てどんどん宣伝してくださいね。人気が出たら再発注しますよ。財政活動と宣伝と一緒に取り組みましょう。

ちいなか 11月は各地域で50名がちいなかソングを歌い、購読者へのプレゼントづくり、担当地域の役割について交流しました。12/23のリモート会議に向けてちいなか担当者として全園「1部増やそう」にこだわってください。ひょー坊づくりも始めていきます。

組織 12/8 第5回組織部会議をしました。11/30の非核神戸方式の学習会の感想交流、プレ集会を成功させ元気がでたという神戸、尼崎の報告、各地域実行委員会のプレ集会の企画報告、職場実行委員会を立ち上げた園の報告を交流し、12・1月は未訪問の保育所キャラバンをすることになりました。



ひとりひとりが
行動しよう！！

広報 毎月発行目指して、合研に込められた思いや願いをできるだけ丁寧に伝えられるように絶賛編集集中！

企画 オープニング企画の内容をグーグルフォームを利用してアンケートをとります。みなさんの意見をぜひ聞かせてくださいね！分科会提案の募集を始めました。それぞれの職場に用紙が届いていると思います。各園1つは提案を！を提起していますので申し込んでくださいね。

〈今後の動き〉

年末～1月は各園から1本分科会の提案を出す相談をお願いしたいです。関係園だけでなく、様々な保育実践があると思います。ぜひ、声をかけてみてくださいね。

2月には記念講演・講座などが決まると、全国の仮チラシもできます。各自治体・教育委員会・社会福祉協議会などへの名義貸しをお願いしに行きます。

合研Tシャツが決まりましたー

作家は「ささめやゆき」さんですー！

ささめやさんからのメッセージ



この広い宇宙で 人をはじめ
動物も 植物も いきているのはこの地球です。
みんなで 力を あわせて
地球を まもりましょう
そして 子どもたちが
安心してらせる世界に！



全国の合研実行委員会立ち上げ！！
兵庫合研の集会テーマが決定！！

～すべての子どもたちに生きるよろこびを
つなごう平和の種をまくために～



12月7日に保育プラザにて58回全国合研の立ち上げ式が行われました。全国からリモートも含め70名の参加のうち兵庫は12名（リモート8名・現地4名）で参加しました。今、平和が脅かされ、命が危ぶまれる状況や地球規模の環境の変動で子どもの保育や生活が失われようと

している現状から平和を守り子どもたちの未来を守る集会にと集会テーマをはじめ、記念講演の内容や、今どうして集まらなければならないのか。10000人をどうしたら集められるか。数に意味をもち各地域で具体化していくことが確認されました。



次回、県の実行委員会は、2026年1月25日（日）13：30～
場所は、あすてっぷKOBEです。

これからまだまだ訪問していない施設に要請しよう！各園など小さい単位の実行委員会を発足し、地域の実行委員会を発展させましょう！